






World Heritage site
Jomon Prehistoric Sites
in Northern Japan

世界へ発信！



Global Geopark

2つのユネスコ遺産

■ 問合せ 世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室 (☎ 82-3663)

海と森のめぐみ豊かな縄文のムラ 垣ノ島遺跡・大船遺跡

／ 紹介します！ ／

函館市の南芽部地区にあり、世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の一つです。

家族を思う心は縄文時代も変わらず



垣ノ島遺跡

噴火湾を見下ろす高台にあり、約 900 0 年も前から人々が暮らしていました。遺跡からは漁網用の石のおもりがたくさん見つかっていて、噴火湾での漁が盛んだったことが分かっています。この遺跡で注目してほしいのは「足形付土版」です。亡くなった子どもの足を粘土板に押し付け、形見としたと考えられています。家族を思う縄文人の心を感じることができますね。

なぜこんなに深い竪穴住居が？

大船遺跡

噴火湾を見下ろす台地上にある 5500 年前の遺跡です。100 を超える竪穴住居跡が重なり合って発見され、なかには 2 m 以上も掘り込んだ住居もありました。なぜそんなに深く掘ったのか？ などはまだ解明されていません。周辺には本州から持ち込まれたクリの木を植えていたようで、食料や木材に利用したのでしょうか。また、木の実や肉などをすり潰すのに使う調理器具の「石皿」が大量に見つかっており、食料資源に恵まれていたことを物語ります。



洞爺湖町で活躍！ アプタ・フレナイの会 & TOYAKO 縄文ガイドの会

洞爺湖町では現在、縄文に関連して 2 つの会が活動しています。ぜひ参加して一緒に縄文を楽しみましょう！ 気になる方は、入江・高砂貝塚館 (☎ 76-5802) へお問合せください！

